



マットの隅々まで 空気が行き渡る

エグザクトエア

≡ グラディエント
テクノロジー

エグザクトエアはロックウール栽培のための新しいレベルのマットです。「グラディエントテクノロジー」のおかげで、底部から上部までの密度が一定になりました。そのため、垂直での水分含有量の差、EC、pH、O₂ レベルの差も極わずかなものになりました。根の発育状況も理想的です。

最新の製品ですが、すでに 200 ヘクタール以上の施設で試験を繰り返しており、確実な手応えを感じているマット製品です。

合資会社 農業技術研究会

〒960-0101 福島県福島市瀬上町東町 1-5-8 Tel:024-554-5146 Fax:024-554-5173
e-mail:atr-net@spa.nifty.com www.atr-net.com

Cultilene 
a Saint-Gobain company



エグザクトエアはロックウール製品に取って代わる新たなスタンダード商品です。グラディエントテクノロジーのおかげで、底部から上部までの密度が一定になりました。

そのため、垂直での水分含有量の差、EC、pH、O₂レベルの差も極わずかなものになりました。マットの底部も常に水分含有量100%という状態ではなく、余剰の養液が排出され次第90%程度に戻ります。そのため、吸水根を減らし細かい毛の付いた根の発達を促します

申し分のない根の発達状況とコントロール

グラディエントテクノロジーにより、再浸透が改良されました。水分含量、EC レベルのコントロールが改善され、マット内の環境を最適レベルに管理することも容易になりました。合わせて、ファイバー構造により、マット内の根の発育が活性化され、マット内全体に根が回るようになりました。根の発育状況が改善されるということは、効果的に灌水マネージメントを行え、酸素不足というような根周りのトラブルを改善することにつながります。エグザクトエアを使用することにより、特に春からの日射量が急速に変化する時期にも、植物の生育コントロールに最善の効果が得られます。

グラディエントテクノロジーとは？

エグザクトエアはグラディエントテクノロジーに基づいて開発された製品です。ロックウールの密度を底部から上部まで一程に保つ技術です。そのため、上層部と下層部での水含量、EC、pH のコントロールが改善されました。

サンゴバングループ カルティレン社が、ポーランドの生産拠点にて力を注ぐ努力の賜物です。

エグザクトエアの水含量 (%)



従来マット製品の水含量 (%)



開発研究に当たっては、弊社のお客様へマットを使用する意図などご意見をお聞きし、生産エンジニアはそのご要望をもとにグラディエントテクノロジーを駆使し、望ましい製品の開発に当たりました。エグザクトエアはまさに生産者の皆様にとっては夢のようなマット製品と言えるでしょう。

エグザクトエアを選ぶ理由は？

- ・ 灌水でのトラブルを減少
- ・ マットの底部のウェットすぎる状態を改善
- ・ 吸水根を減らす
- ・ マット底部により酸素を補給
- ・ マット内の最適な根の分布発育を促進
- ・ 再浸透に優れている
- ・ 成長後期でよりリスクのすくない栽培ができる